

第48回 多摩市新型コロナウイルス感染症対策本部会議【結果】

令和3年9月21日(火)
午前9時40分から
特別会議室

< 検討事項 >

1 ワクチン特命事項担当増員計画について

検討事項1 ワクチン特命事項担当増員計画について

1 現在のワクチン接種状況

(1) 接種の進捗状況について

接種率については、9月末で接種対象者（12歳以上約13万5千人）の74%の方（約99,000人が2回接種終了し、当初の予定（6割強～7割）を達成する。

→ 感染急拡大を受け接種希望者が増加しており、予約できない希望者がいる。

(2) ワクチン供給状況について

ファイザー社ワクチンについては、第15クール（9月末納品）に3箱（約1,500人分）供給されることが決定しているが、10月以降の供給の見通しは示されていない。

(3) 個別接種について

9月末に供給されるワクチンを個別接種に供給（約1,500人分）

(4) 集団接種について

接種希望者が増加していることから、モデルナ社ワクチンにて集団接種を10月中旬より開始できるよう準備中

接種会場	健康センター2階 ※予約状況次第では、民間施設でスポット対応検討
接種期間	10月中旬～11月
接種時間	午後、夜間
接種規模	4,000人～5,000人
予約開始時期	9月24日（金）予定 →現在詳細については健康推進課内で調整中

2 増員計画の内容

(1) 基本的事項

- ・ 期間＝10月1日～3月31日
- ・ 国及び都からの急な支持及び状況変化に迅速に対応できるような人員体制を確保
- ・ 主査・主任・主事の職員が対象(本年4月採用新人職員も対象)
- ・ 可能であれば、保健師1名は必要
- ・ 事務従事にて応援を実施
- ・ 各班から1名応援
- ・ 過去の事例がない事業のため、臨機応変の対応が求められる。
- ・ 就業時間が不規則となる。また、休日出勤も発生する。(週休日は確保している)
- ・ 応援従事期間中、本来業務と応援教務の兼ね合いから、柔軟に人員の入れ替えは可能とする。(1ヵ月単位が望ましい。)

(2) 今後想定される業務

- ① 集団接種会場の整理
モデルナワクチン(申請済)による集団接種会場の運營業務全般
- ② 3回目の接種対応
会場手配、システム調整、医師会・薬剤師会・委託事業者等との調整
- ③ パスポートの運用拡大対応
接種証明証の運用開始に関する準備、接種証明書電子化への対応
- ④ 個別接種継続対応
各クリニック等との調整、ワクチン分配の調整
- ⑤ その他
電子化への対応、各調整や課題に対する事務作業、接種済者のシステム入力

(3) 応援案

	部(局)
第1班	議会事務局・企画政策部・総務部
第2班	市民経済部・くらしと文化部
第3班	子ども青少年部・都市整備部・下水道課
第4班	環境部・教育部
保健師班	健康福祉部・子ども青少年部の保健師

<注意事項(共通)>

- ・ 各班の中で調整し、1名の事務従事者を選出
- ・ 事務従事期間内の職員の入替(交代)は柔軟に対応可能
- ・ 保健師班において、子ども青少年部から保健師を選出した場合は、健康福祉部は、第3班に編成替えとする。
- ・ 記載されていない局・室等は、本来人員が少ないため、対象外とする。

(4) 今後のスケジュール

- 10月～ 会場の整理、モデルナワクチンによる接種会場運営
- 11月～ 医療従事者の3回目接種開始予定
高齢者の3回目接種準備
ワクチンパスポート電子化対応（年内運用開始）
- 2月～ 高齢者3回目接種開始

(5) その他

令和4年4月以降については、諸般の状況を見極め検討する。

各部からの情報提供

なし

本部長指示

- ・ 受験生に対する接種についても計画的に実施するように